

あなたの夢を、暮らしを応援する住宅情報紙



かふう

毎週金曜日発行
2011.1.28
Vol.278



新報リビングニュース



目次 こんな家に住みたい
うるま市 Aさん宅

ハワイアンテイストを満喫

チャレンジ
25

5 モデルハウスに行こう
ミオポルト

8 どうする住宅資金
マイホームの税
売却したとき①

11 ドキュメント家づくり
大工親子の初共演は
わが家のリフォーム

12 お店で発見
快適空間のつくりかた 新
山の茶屋 楽水

13 うちなあ点描
シマの景観にふれる 崎浜 靖

14 ペット
トリミングルームCocoa
wonderfulライフ

15 ガーデン
ウォールガーデン・ウォッチング

23 講演会に行ってきました
「世界建築会議」東京大会記念講演

24 整理収納大作戦
エコで簡単!!
スノコで収納棚を作ってみよう

26 かふう週報

琉球新報

発行/琉球新報社
〒900-8525 沖縄県那覇市天久905
☎098-865-5014

企画・編集・制作/(株)正広コーポレーション
〒900-0004 沖縄県那覇市銘苅1-11-9
☎098-941-8112

購読のお申し込み 0120-39-5069

撮影・奥間聡 「かふう」とは、「沖縄語辞典」によれば「果報。幸運（にめぐり合うこと）」とあります。「かふう」であなたの幸せを見つけてください。



細部にこだわりハワイアンを演出

うるま市のAさん一家は、
夫妻と愛犬2匹の穏やかな
暮らし。家づくりは、結婚
から2年が過ぎた頃にスタ
ートしました。Aさん夫妻
が家づくりの理想としてい
たのは、誰もが心からくつ
ろげる家であること。家族
はもちろん、気心の知れた
友人たちも気楽に過ごせる
居心地のいい場にしたいと
考えていました。夫妻は、
うるま市の静かな住宅地の
一角に土地を購入し、設計
は全幅の信頼を寄せる建築
士へ依頼しました。

趣味でタヒチアン・フラ
ダンスを習ううちにハワイ
の文化にすっかり魅了され
たという奥さまは、ハワイ
アンテイストの空間にも憧
れを抱くようになったそう。
その思いは家づくりにも向
けられ、ご主人と一緒にハ
ワイへ渡り、カーテン生地
やタイル、食器などを購入
してきたそうです。さらに
外国製のキッチンや洗面台
照明なども好みのものを調
達しました。こうして積極
的に家づくりに取り組んだ
夫妻ですが、専門的なこと
は建築士の出番を待ちまし
た。

プライベートゾーンから切
り離したかったんです。そ
れを建築士に伝えたところ、
玄関の近くにトイレを置く
などして、お客さまにも家
族にも使いやすい間取りを
提案してくれました。明る
く風通しがいい上に、家相
的にもベストポジションで
満足しています」

「間取りの決定には悩みま
した。というのも、主人は
パーベキューパーティーを
開くことが好きなので、来
客の動線をキッチンなどの

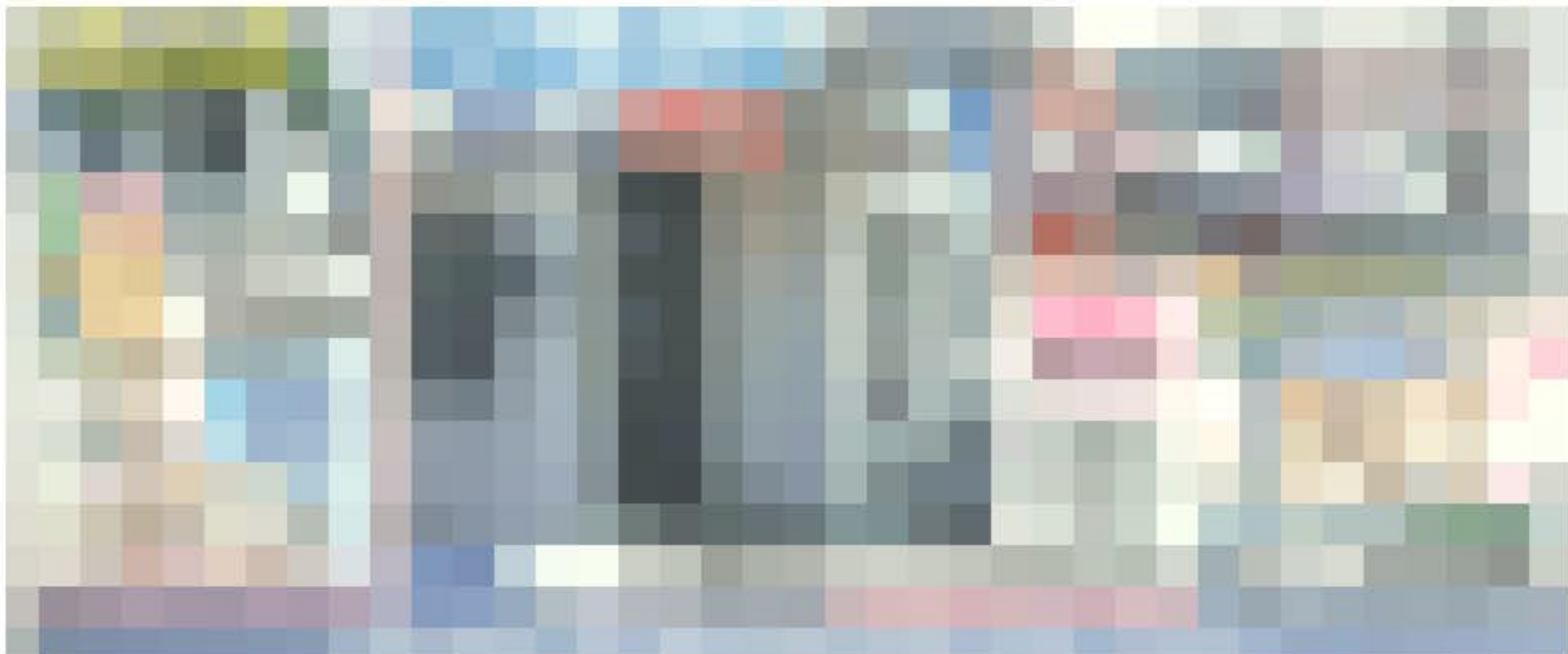


間口の約3倍の奥行きがある敷地を機能的に活用できる配置計画がなされ、庭と駐車スペースの間にはプライバシーを守りながら光と風を導くため、花ブロックを用いた塀を設置しています

こんな家に住みたい 第258回 うるま市 Aさん宅

ハワイアンテイストを満喫

三方向を隣家に囲まれた細長い敷地に建つAさん宅は、
開放的で明るい室内をハワイ風に演出し、快適性をさらに向上。
世代を越えて家族の想いがつながり、笑顔が広がる住まいです。



家づくりを通して家族の絆を再発見

昨年6月に完成したAさん宅は、東西に細長い平屋建てです。東南の庭に向かって開放したリビングダイニングの先にデッキテラスを設置し、心地良い軒下空間をつくり出しました。北側にはキッチンと水回りを並列。愛犬がキッチンへ近寄らないようにキッチンのフロアを15センチほど上げて境界とし、寝室は東側、将来の子ども室は西側に配置しています。

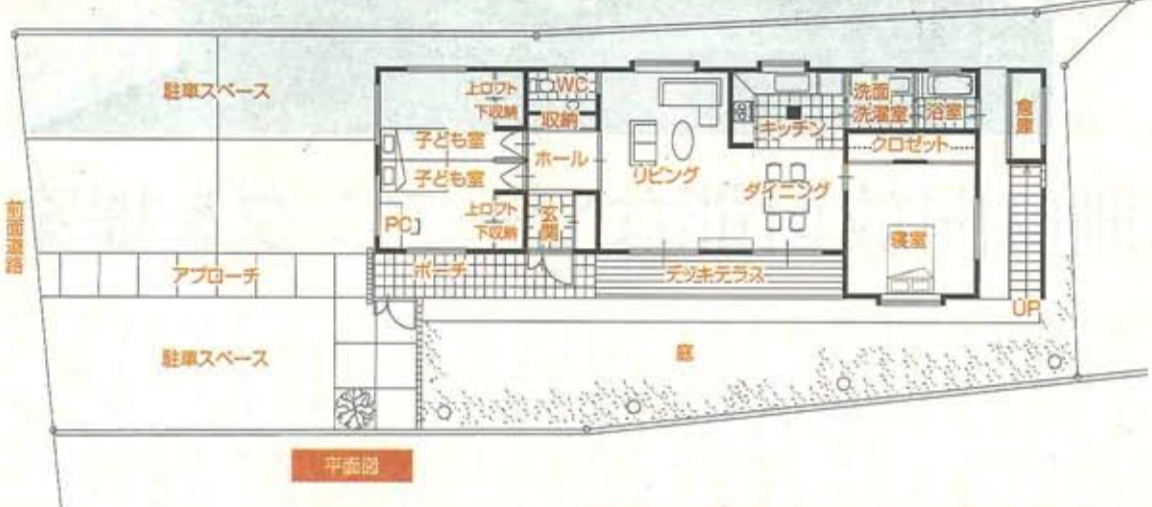
ダークブラウンの床と白い壁で統一した内部空間を彩るのは、ハワイの植物をモチーフにした華やかなファブリックや建具、雑貨類。その中でもひととき目を引

くのが、ハワイを代表する植物、モンステラやブルメリアを彫り込んだ特注の建具です。「これは外国へ発注しました。化粧梁も検討していたのですが、床や壁の色で雰囲気を出して、この建具を空間のアクセントにすることにしました」と話すAさんは、屋上も有効利用できるように階段とシンクの設置をリクエスト。屋上でもバーベキューを楽しんでい

るそうです。「私たち夫婦にとって家づくりは、両親がどのような思いで家を建てたのかということを考える機会にもなりました。家族への深い愛情が込められているんですね」と奥さまは言います。夏が訪れる前に、新しい家族が誕生する予定のAさん夫妻。こだわりの住まいは、子どもの健やかな成長と家族の時間を優しく包んでくれるでしょう。



右/玄関ホール。昼はトップライトからの光で明るく、夜は個人的な照明でライトアップして来客を迎えます
左/ハワイアンな雑貨で飾り付けたトイレにも、トップライトを設置しています



DATA

家族構成：夫婦、愛犬2匹
 所在地：うるま市
 設計：一級建築士事務所simple(しんぷる) 赤嶺しげたか
 敷地面積：363.84㎡(110.06坪)
 建築面積：121.31㎡(36.70坪)
 延床面積：108.89㎡(32.94坪)
 用途地域：第1種中高層住居専用地域
 構造：RCB造
 完成時期：2010年6月

●建築/有) 仲真組 担当：仲真 恵和
 ●電気/資) 中江電気建設 担当：仲本 潤徳
 ●水道/有) 鳥設備 担当：鳥袋 幸得



- 1 将来に備えて子ども室は、ロフト付き収納や開口部などを2部屋用の仕様になっています
- 2 リビングで愛犬とつろぐAさん。レリーフが施された引き戸が、空間のアクセントになっています
- 3 ハワイアンテイストのインテリアでまとめたリビングダイニング。開放的でありながら落ち着いた空間です
- 4 キッチン設備やダイニングテーブル、照明などもAさん夫妻で調達しました。キッチンの床高を上げて愛犬にも伝わるゾーニングを実現



右/リビングの大開口部と対面する位置にある出窓は、隣地の緑を借景として取り込んでいます。リビングの引き戸の向こう側に見えるのは玄関ホール。左/深い底の下にあるデッキテラスも楽しい語らいの場。サッシを全開放すると室内外がひと続きになります。



ハワイアンテイストを満喫

こんな家に住みたい うるま市 Aさん宅

東南側に開放可能なゾーニングを提案

周囲環境を読み、光と風を取り込む——一級建築士・赤嶺しげたかさん談

敷地は間口の3倍もの奥行きがある細長い形状で、東南側には2階建ての建物が迫っていました。施主は計画当初、細長い敷地の奥に建物、中央に庭、道路側に駐車場という3分割のゾーニングを希望しており、海外生活の経験からシンプルなハワイアン住宅をイメージしていました。しかし接道面が西側にあたるため、このゾーニングでは西日が長時間差し込む建物になりかねません。施主にそのことを説明した上で、周囲環境と太陽光を味方につけるべく、駐車場の位置は要望通りのままで庭は東南側に置き、庭に対して建物を並行にレイアウトしたプランを提案しました。東南側からの風と光が取り込めるだけでなく、風水で吉相とされる南の玄関と北の水回りも実現。天井裏を造らず、通常の2倍の厚さの断熱材を使用し、吹き付け塗装仕上げを施しました。コンク



模型写真提供・一級建築士事務所simple

リートや鉄筋、型枠などの材料費が抑えられ、コストダウンにつながっています。開口計画については、庭に面するサッシを折れ戸の全開放型にし、ブリーツ式の網戸を設置。場所ごとに採光計算を行い、暗くなりそうなトイレと玄関にはトップライトを設けました。また、隣家の建て替えなどの予測可能な場所には、カーテンを設置しなくてもブライバシーと光を確保できるように、半透明のガラス窓を設置しました。



赤嶺しげたかさん

以外、施主夫妻に任せました。2人で楽しみながら選ぶことは、夫妻にとっても大切な共同作業になったと思います。駐車場のコンクリートを流し込む前に確保したシンボルツリーの植栽スペースには、施主自身がブルメリアを植え、記念樹としました。南国の家らしくのんびりとした時間が流れ、家族の夢が広がる住まいになったと思います。

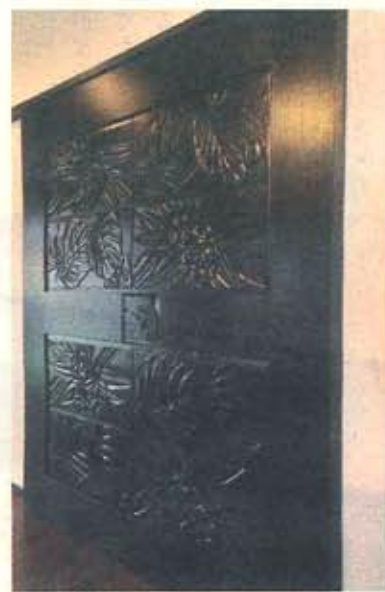
■一級建築士事務所simple(しんぶる) 赤嶺しげたか

宜野湾市生まれ。東京工業専門学校建築工学科卒。東京にて設計事務所勤務の修業期間を終了し帰沖。型枠大工を3年経験後、県内の設計事務所勤務を経て、2002年に一級建築士免許を取得。2005年5月、中央パークアベニューにて一級建築士事務所simple(しんぶる)を開設。

<http://simple2525.com>

家づくりのヒント

引き戸の滑りを調整し安全に



ハワイのカメハメハ大王の周りに南国の植物が彫り込まれた、幅約170cm、高さ約200cmの大きなレリーフは、開け放した状態でも絵になる装飾性の高い上つり引き戸としてリビングで使用しています。しかし建具としては重量があり、子どもが勢いよく閉めた場合に事故につながる危険性があるため、引き戸の滑りを調整して安全性に配慮しました。

